

高等学校・世界史B・「産業社会と国民国家の形成」①

育成を目指す資質・能力

18世紀後半から19世紀におけるヨーロッパとアメリカの諸革命を基に、大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどについて考察することを通して、ヨーロッパやアメリカ合衆国に近代民主主義社会の基礎が成立したことを構造的に理解するとともに、課題を主体的に探究しようとする態度を養う。

ICT活用のポイント

生徒一人一人が、課題の教科書や資料集を用いて読み取り整理した情報を教材とすることで、生徒の学習意欲を喚起することができる。問題意識をもち、問題解決の見通しをもった後、必要な情報を収集したり、収集した情報を読み取ったり、読み取った情報を分類・整理して話し合ったりする際に1人1台のICT端末を活用することで、学習活動の幅を広げることができる。



事例の概要

○「**学習課題を把握し、課題解決の見通しを持つ**」場面において
大西洋を囲む諸地域で起こった動き（産業革命、フランス革命、アメリカ諸国の独立）について、「大西洋を囲む諸地域で起こった動きは、諸地域にどんな変革をもたらしたのか。」を学習課題として提示し、課題解決の見通しを持つために、「どのような変革が起こったのか」について、教科書や資料集や教師が準備した諸資料から、生徒が項目ごとに情報を整理することで、情報を端的に整理する技能を習得することができる。また、生徒一人一人が整理した情報をクラス全体で共有し教材とすることで、生徒の学習意欲を喚起することが期待できる。

○「**学習課題の解決に向けて必要な情報を収集する場面**」において
生徒一人一人が入力した大西洋を囲む諸地域で起こった動きに関する情報を用いて、時期や年代で並べ替えたり、地域ごとに配置したり、生徒相互で対話することなどを通して、それぞれの変革の特徴や一連の変革の共通点と相違点を考察し、その影響を考察することができる。

高等学校・世界史B・「産業社会と国民国家の形成」②

学習課題：「大西洋を囲む諸地域で起こった動きは、諸地域にどんな変革をもたらしたのか」

【学習課題の解決に向けて必要な情報を収集する場面】

教科書や資料集の他，教師が準備した諸資料から情報を整理し入力



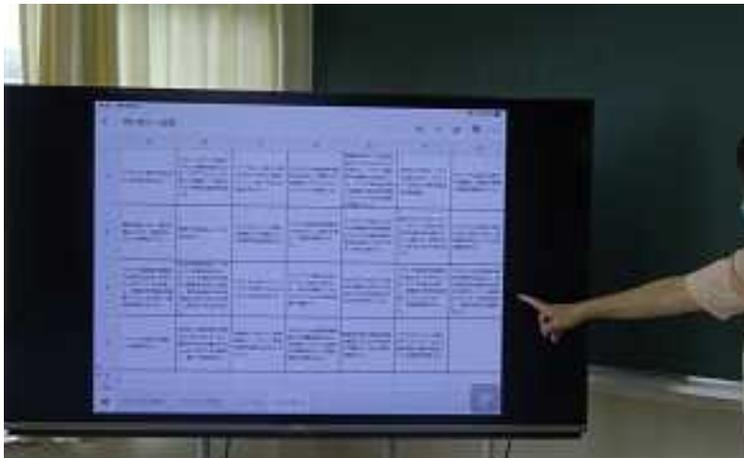
課題（問い）：「この時期の欧米では、どのような変革が起こったのだろうか。」

- 19世紀に大西洋世界で起こった経済的・政治的・文化的な変革（産業革命，フランス革命，アメリカ諸国の独立）について，教科書や資料集や教師が準備した資料を項目ごとに整理して入力し，クラウド上で共有する。

ICT活用のメリット

- 情報を整理し，端的に自分の考えをまとめる技能を習得
- 生徒一人一人が整理した情報を共有することができる

【考察し，構想する場面】



項目ごとに整理した情報を共有し，その情報を分析することで，学習課題について考察

課題（問い）：「一連の変革の動きには、どのような共通点と相違点があるだろうか。また、これらの変革の動きは、社会全体にどのような影響を及ぼしたと考えられるだろうか。」

- 項目ごとに整理した情報を，時期や年代で並べ替えたり，地域ごとに配置したりすることを通して，それぞれの変革の特徴や一連の変革の共通点と相違点を考察し，その影響を考察する。

ICT活用のメリット

- 作成した情報を教材とすることにより，学習意欲を喚起
- 情報を並べ替えたり，比較したり，追加することが容易

【活用したソフトや機能】 学習支援ソフト（ファイル共有機能）